

M3 聖なる塗り油としての複合の膏油の内在的な意義と啓示—— 手順を経た三一の神の複合の、すべてを含む霊の満ち満ちた予表	
予表	出 30:23-25 あなたはまた、 最も良い香料 を取りなさい。すなわち、流れる没薬五百シケル、かおり高い肉桂をその半分、すなわち二百五十シケル、におい菴蒲二百五十シケル、桂枝五百シケルを聖なる所のシケルで取り、また オリブ油一ヒン を取りなさい。あなたはそれを聖なる塗り油に、すなわち香油を調合する者のわざにしたがって 複合して 、かおり高い膏油に作らなければならない。それは 聖なる塗り油 である。
実際成就	I コリ 15:45 後半 ……最後のアダムは、 命を与える霊 と成ったのです
約束	ヨハネ 7:39 イエスはこれを、彼の中へと信じる者たちが受けようとしているその霊について言われたのである。まだイエスの栄光が現されていなかったので、 その霊 はまだなかったからである。
経験	ピリピ 1:19 というのは、あなたがたの祈り求めることと、 イエス・キリストの霊の満ちあふれる供給 を通して、このことがわたしにとって救いとなることを知っているからです。

M3 聖なる塗り油としての複合の膏油の内在的な意義と啓示—— 手順を経た三一の神の複合の、すべてを含む霊の満ち満ちた予表		
成分の意義	I	オリブ油と四つの香料の意義
用途と目的	II	神の神聖な定められた御旨のため、神の住まいと祭司の体系を油塗る
聖なる塗り油の経験	III	からだど、神に対する奉仕のため、その霊の満ちあふれる供給を経験する
聖なる塗り油の適用	IV	一の立場とは、手順を経た三一の神が、わたしたちに適用されることです

「朝ごとの食物第三週」 聖なる塗り油としての複合の膏油の内在的な意義と啓示—— 手順を経た三一の神の複合の、すべてを含む霊の満ち満ちた予表				
Day	段落	構成	主題	要点
D1	予表	成分と意義	複合の膏油の成分と意義	四種類の香料の意義
				一ヒンのオリブ油の意義
D2	一と四	一ヒンのオリブ油と四種類の香料	一と四は神性と人性のミングリングを表徴する	
油と香料が圧搾と切られることを経過することは、キリストが苦難を受けることを表徴します				
D3	三と五	三つの完全単位と五百シケル	三と五が表徴する意義	
			「三と五」と神の建造には関係があります	
D4	用途と目的	聖なる塗り油の用途と目的	神の住まいと祭司の体系を油塗る	
			神の定められた御旨のため事と人を分離する	
D5	実際	経験	からだど奉仕のためにその霊の満ちあふれる供給を経験する	
			油塗りはからだど神への奉仕のためです その霊の満ちあふれる供給を経験する	
D6	適用	からだ全体がその霊で油塗られる	真の一は、手順を経た神と信者のミングリングです	
			一の立場は、手順を経た三一の神をわたしたちへ適用することです	

四種の香料

没薬 (Myrrh)
表徴: キリストの死
500shekels



におい菖蒲 (Calamus)
表徴: キリストの復活
250shekels



肉桂 (Cinnamon)
表徴: キリストの死の効力
250shekels



桂枝 (Cassia)
表徴: キリストの復活の力
500shekels



聖なる膏油 (塗り油)

ーヒンのオリーブ油



ーヒン: 唯一の神
オリーブ油: 神の霊がキリストの死、苦難を通して压榨されて流れ出てきたことを示します
膏油を調合するベースなるもので膏の基本成分

ーヒンのオリーブ油



1

唯一の神

+

四種の香料

没薬



500 shekels

肉桂



250 shekels

におい菖蒲



250 shekels

桂枝



500 shekels

4

被造物 (人)

=

5

責任を担う力

十字架上の死によって分けられたキリストを表徴

聖なる塗り油



ーヒン

500

三つの単位

四つの香料 (1+4)

調合

責任を担う力 (5)

建造の要素 (3×5)

オリブ油



聖なる塗り油



油塗り

主の中に住む



祭司の体系
神の住まい

神と人が共に住み
栄光で満ちる

没薬



肉桂



菖蒲



肉



古い人

模倣



幕屋を建て上げる

